学術英語指導のプロによる新企画！「エナゴアカデミー」ページ内にオンラインQ&Aフォーラムを新設

クリムゾンインタラクティブは2017年8月2日、研究者向け情報ポータルサイト「エナゴ学術英語アカデミー」内に新コーナー「教えてパケット先生！学術英語Q&A」（https://www.enago.jp/academy/ask-english-expert/）をオープンしました。英語学習の新たな無料プラットフォームとして、ぜひお役立てください。

■「英語プレゼンのポイントって？」「この表現で合ってる？」
ネイティブが研究者の悩みをずばり解決！

・研究者の学術英語に関する質問や悩みにネイティブが答える、インタラクティブなコーナーです
・回答するのは京都大学で長年教鞭を取ってきた学術英語の専門家・グレン・パケット氏！
・ユーザーがオンライン上のフォームに質問を入力すると、パケット氏が回答します
・アカウントを作成すると、質問が可能になります

【これまでに寄せられた主な質問】
・プレゼンテーション資料での冠詞の省略について
・approximately と substantiallyのニュアンスの違い
・「結果」という単語の状況に応じた使い分けの方法

グレン・パケット氏について
イリノイ大学物理学博士課程修了。1992年に初来日し、1995年から国際理論物理学誌Progress of Theoretical

Physicsの校閲者を務める。京都大学基礎物理研究所に研究員、そして京都大学物理学GCOEに特定准教授として勤務し、京都大学の大学院生に学術英語指導を行う。著書に『科学論文の英語用法百科』（京都大学学術出版会）。Paquette Research 代表。

お問い合わせ先
クリムゾン インタラクティブ プライベート リミテッド
1001, 10th Floor, Techniplex - II, Veer Savarkar Flyover, S. V. Road, Goregaon (W), Mumbai, Maharashtra 400062, India
電話：03-5050-5373
メール：toiawase@crimsoni.com

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com